



2020年3月11日

各 位

上場会社名 タイガースポリマー株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 渡辺 健太郎
 (コード番号 4231)
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 井上 宏章
 (TEL 06-6871-8060)

特別損失の計上及び業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期におきまして特別損失（固定資産の減損損失）を計上し、2019年11月5日に開示した連結業績予想、及び2019年5月8日に開示した配当予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失（固定資産の減損損失）の計上について

当社グループの米国の自動車部品生産拠点である Tigerpoly Manufacturing, Inc. において、車種構成の変化による生産減少等の事業環境の変化に伴う収益性の低下を踏まえ、固定資産の評価額を見直した結果、固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、432百万円を減損損失として特別損失に計上いたします。

2. 連結業績予想の修正について

(1) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,000	1,600	1,700	900	44.99
今回修正予想(B)	39,800	1,200	1,400	200	10.00
増減額(B-A)	800	△400	△300	△700	
増減率(%)	2.1	△25.0	△17.6	△77.8	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	43,020	2,303	2,587	1,682	84.12

(2) 修正の理由

売上高につきましては、為替換算の影響等により、前回発表した予想数値を上回る見込みです。

利益につきましては、日本での製品構成の悪化、米国での材料費や労務費の上昇の影響により、営業利益及び経常利益は前回発表した予想数値を下回る見込みです。また、「1. 特別損失（固定資産の減損損失）の計上について」に記載のとおり、固定資産の減損損失及び繰延税金資産の取崩し等により、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表した予想数値を下回る見込みです。

3. 配当予想の修正について

(1) 2020年3月期期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	—	—	8.50	17.00
今回修正予想	—	—	—	5.50	14.00
当期実績	—	8.50	—		
前期実績 (2019年3月期)	—	8.50	—	8.50	17.00

(2) 修正の理由

当社は、配当性向（目標値：連結20%、個別25%）を踏まえて安定配当を維持継続することを基本方針としております。前述のとおり2020年3月期において固定資産の減損損失を計上したことに加え、現在の事業環境や業績を勘案し慎重に検討した結果、期末配当予想を前回予想に対し3円減配の5.50円に修正させていただきます。これにより、年間の配当金は14円（中間配当8.50円、期末配当5.50円）となり、修正後の予想に基づく個別配当性向は25%程度になる見込みです。

※当資料に記載の業績予想は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、今後様々な要因により、これら業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

以上